

## I. 合同企画

### 合同開会式

- ・ 合同開会式：4月16日(金) 13：50～14：45 (国立大ホール)

4団体会長挨拶, 基調講演

富山憲幸(大阪大学(JRS))

西出裕子(岐阜医療科学大学(JSRT))

兼松伸幸(量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所(JSMP))

山本章雄(日本画像医療システム工業会(JIRA))

### Honorary Member Award Ceremony

- ・ Honorary Member Award Ceremony：4月16日(金) 13：30～13：50 (国立大ホール)

司会：青木茂樹(順天堂大)

富山憲幸(大阪大)

Jung-Gi Im (Seoul National Univ., Korea)

Lorenzo E. Derchi (Univ. of Genoa, Italy)

Nestor L. Müller (The Univ. of British Columbia, Canada)

### 合同特別講演

- ・ 合同特別講演：4月16日(金) 14：45～15：30 (国立大ホール)

CSL. デジタライゼーションで加速する社会変革

司会：富山憲幸(大阪大)

三木谷浩史(楽天(株))

### 合同シンポジウム

- ・ 合同シンポジウム1：4月16日(金) 16：00～18：00 (国立大ホール)

「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の全貌に迫る」

CSY1-1. COVID-19感染対策の基本

CSY1-2. COVID-19の画像診断

CSY1-3. COVID-19診断における人工知能の応用

CSY1-4. 日本における医療現場でのCOVID-19への対応

CSY1-5. 米国におけるCOVID-19の状況：診断から治療まで

司会：村山貞之(琉球大)

芦澤和人(長崎大)

朝野和典(大阪大病院)

戌亥章平(東京大)

有村秀孝(九州大)

宇内大祐(聖路加国際病院)

Ann Leung (Stanford Univ. Medical Center)

- ・ 合同シンポジウム2：4月17日(土) 10：00～12：00 (国立大ホール)

「マンモグラフィシステムと画像の進化」

CSY2-1. マンモグラフィにおける画像診断の変遷

CSY2-2. マンモグラフィシステムの変遷 X線装置系

CSY2-3. マンモグラフィシステムの変遷 受像システム系

CSY2-4. マンモグラフィにおける撮影技術への要求

CSY2-5. マンモグラフィの線量の国家標準の進展と展望

司会：斎 政博(東北大病院)

黒藤邦夫(日本医療大)

遠藤登喜子(東名古屋医療セ)

根岸 徹(東京都立大)

西出裕子(岐阜医療科学大)

小山智美(聖路加国際病院)

田中隆宏(産総研)

・合同シンポジウム3：4月17日(土) 13：30～15：40 (国立大ホール)

「日本発の放射線医療技術 ―過去と未来―」

司会：粟井和夫(広島大)

檜山和幸(大阪府立急性期・総合医療セ)

榮 武二(筑波大)

新槇 剛(県立静岡がんセ)

立崎 寿(キヤノンメディカルシステムズ(株))

船橋正夫(森ノ宮医療大)

山田雅彦(富士フイルム(株))

田中浩基(京都大複合原子力科学研究所)

白井敏之(量研機構放医研)

CSY3-1. 320列ADCT搭載IVR-CTの有用性

CSY3-2. 世界で活躍する日本発のCT技術の歴史と未来

CSY3-3. CRシステム創世記―想像と創造のはざまに生まれるもの―

CSY3-4. X線写真のデジタル化への挑戦と最近の技術動向

CSY3-5. 加速器を用いたホウ素中性子捕捉療法の現状

CSY3-6. 日本発の粒子線治療技術

## JRS・JSRT・JSMP 合同企画

(協力：医用画像情報学会(MII)、日本医用画像工学会(JAMIT))

### AIハンズオンセミナー

1. Pythonを使った深層学習による画像の分類・推定・領域分割・異常検知・画像生成  
(初～中級者向けプログラミングコース)

CHS1-1.：4月15日(木) 13:30～17:00 (315)

CHS1-2.：4月16日(金) 8:00～11:30 (315)

CHS1-3.：4月17日(土) 8:00～11:30 (315)

企画、指導、指導補助：原 武史(岐阜大)

李 鎔範(新潟大)

篠原範充(岐阜医療科学大)

二上菜津実(東海大)

飯島康太郎(国がんセ中央病院)

2. Graphical User Interface (GUI)環境を用いたディープラーニングの直感的理解  
(入門者向けノンプログラミングコース)

CHS2-1.：4月17日(土) 13:30～17:00 (315)

CHS2-2.：4月18日(日) 8:00～11:30 (315)

講師：綿谷朋大(大阪大)

監修：木戸尚治(大阪大)

指導補助：鈴木裕紀(大阪大)

山形和樹(大阪大)

宮田 知(大阪大)

藤原政宏(大阪大)

本田 亨(大阪大)

西垣大毅(大阪大)

## 合同表彰式および合同会員セレモニー

・合同表彰式および合同会員セレモニー：4月18日(日) 13：30～14：30 (国立大ホール)

---

## 合同市民公開講座

・合同市民公開講座：4月18日(日) 15:30~18:00 (国立大ホール)

「震災から10年－福島原発事故からの軌跡とこれから－」

司会：五十嵐隆元(国際医療福祉大成田病院)

塚本篤子(NTT東日本関東病院)

CPF-1. 私たちが歴史から学ぶこと；原子力事故・災害に備えて

谷川攻一(福島県ふたば医療セ)

CPF-2. 福島原発事故—低線量放射線被ばくの人体への影響

中村仁信(彩都友絃会病院)

CPF-3. 放射線事故災害における日本放射線技術学会および診療放射線技師の役割：我々は何をなすべきか

大葉 隆(福島県立医大)

CPF-4. 世界の専門家による影響予測は正しかったか？

保田浩志(広島大原爆放射線医学研究所)

CPF-5. 原発事故から10年——すべての人々の Well-Being をめざす放射線看護

末永カツ子(福島県立医大)